

令和6年度 第1回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	令和6年5月31日(金)				
開催場所	北栄町大栄農村環境改善センター 2階 大会議室				
開会時刻	午後1時30分				
出席委員(10人中9人)	小田信之	萬章夫	井上阿佑美	安田千秋	秋本民夫
	別本勝美	三村章雄	清水武	玉木純一	
欠席委員(1人)	田中幸世				
事務局出席者	笠見教育長	渡辺課長	福庭室長	米塚室長	松尾館長
	田中館長	中江館長	永田理事長	荒川事務局長	穴戸主事
1 開会	事務局 渡辺課長の司会進行で開会。				
2 あいさつ	◆笠見教育長によるあいさつ				
3 定足数の確認	委員10名中9人が出席。半数の出席者があることを確認し、北栄町中央公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。				
4 自己紹介	各委員、事務局出席者自己紹介。				
5 委員長・副委員長の互選	委員長に三村章雄委員、副委員長に玉木純一委員が選任される。				
	規約に基づき、三村委員長が議長となり司会交代。				
6 議事録署名委員	北栄町中央公民館条例施行規則第6条により委員長及び委員長の指名の委員が署名となっているため、委員長が指名。指名委員は、小田信之委員が議事録署名委員となる。				
7 報告事項	(1)社会教育委員・公民館運営審議会委員の役割、年間スケジュールと事業計画について(資料P.2～4)				
穴戸主事	資料及び「社会教育委員の手引き(基礎編)」に沿って、社会教育委員・公民館運営審議会の役割・年間スケジュールについて説明。(資料P.2～4)				
	(2)社会教育事業計画について(別冊資料)				
福庭室長	◆社会教育事業、文化・文化財事業、社会体育事業について(資料P4～10) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・10月にお台場公園でねりんピックソフトテニス交流大会開催。 ・勤労者体育センターの解体工事に着手済。7月中には工事完了予定。 ・6月16日にすいか・ながいも健康マラソン大会開催。協賛企業の募集を行い、給水所(10km折り返し地点)の運営やランナーへ配布するスポーツドリンクの提供にご協力いただいた。民間の力を取り入れながら新たな取組を進めている。 ・3月の強風により大誠体育館の屋根の一部が剥がれたため、解体することを決定。解体工事に着手予定。1年間で2つの体育館が無くなってしまいうことになるが、利用団体に不便が無いように調整しながら、進めているところである。				
荒川事務局長	◆北栄スポーツクラブ事業について(資料P11～13) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて プールについては令和5年度からバイオマスボイラーによる温水化をしており、たくさんの方に利用していただいている。				

米塚室長	<p>◆人権教育事業について(資料P.14~15)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて 「人権を学ぶ会」と「人権フェスティバル」については、「性的マイノリティの人権」を共通テーマに設定し、町民の人権意識の向上を図りたい。 ・分かりやすいじんけんの話を年6回開催予定。 ・TCCで3町連携番組を秋ごろ放送予定。 ・ほくほくプラザ駐車場整備工事(地下水の処理とアスファルト舗装)着工。工期は8月31日まで。</p>
松尾館長	<p>◆中央公民館事業について(資料P.16~18)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・大栄分館の基本設計、実施設計、解体設計を行う。来年度、解体工事、建築工事を実施し、令和8年度に新しい大栄分館を開館予定。 ・公民館まつりの開催時期を、これまでの2月から7月に変更。 作品展・・・7月13日~21日(場所:北条農村環境改善センター) ふれあい芸能発表会・・・7月15日(場所:大栄農村環境改善センター) ・ほくらボの今回のテーマは「地域×観光」。参加者46名(鳥取短期大学学生29名、一般19名)</p>
永田理事長	<p>◆中央公民館大栄分館事業について(資料P.19~21)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・例年通りの事業を予定している。 ・子どもミュージカルについては、出演者を中部地区全体に募集する。(小学校にチラシ配布) ・大栄分館の解体に向けた準備(倉庫の片付けなど)を進めている。</p>
田中館長	<p>◆図書館事業について(P.22)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・夢プロジェクトの新たなメンバーを募集したが、応募があったのは1名のみ。現在8名で活動中。新メンバーの募集は継続していく。 ・通年で、利用者を楽しんでいただけようなイベント「図書館まつり春夏秋冬」を実施(プレゼントや本の福袋など) ・11月に絵本作家を招き、講演会を計画。 ・障がい者サービスについては、昨年度、「ハートフルコーナー」を設置して、拡大読書機等を設置した。これで終わりではなく、長期的に取り組んでいく。</p>
	【質問・意見など】
三村委員長	これまでの大誠体育館の利用状況は？
荒川事務局長	スポーツクラブ会員の利用が主だったが、他施設への振り替えなどで、利用に支障がないように調整している。
	(3)その他
三村委員長	令和6年度鳥取県社会教育委員連絡協議会 総会・研修会について資料のとおり報告。
8 協議事項	(1)今年度の社会教育事業への関わりについて
宍戸主事	資料に沿って説明

	【質問・意見など】
小田委員	子どもたちが様々な活動をしているが、その活動の姿が見えてこない。学校が見えていない子どもたちの姿を明らかにしていくことが大切だと思う。 人権学習会の参加人数が広がらない。何が原因なのかという時に、保護者の理解なのか、住民の人権教育への意識なのか、その背景に目を向けていかないといけない。
玉木副委員長	これまでの活動と言えば、年3回の定例会と研修会への参加のみで、研修等で好事例として紹介される「行動する社会教育委員」と、現状のギャップを感じていた。自分も何かできないかと考え、担当課長や公民館長と相談し、公民館での脳トレ教室の実施に繋がった。自分の持っている力・技術を活かしてほしい。 ただ単に会議だけで終わるのではなく、委員同士の交流や、活動の場が必要だと思う。みんながざっくばらんに話が出る交流の場を設けてほしい。 また、研修会にもどんどん出てほしい。他市町村の社会教育委員の話聞いて、一緒に北栄町のためにがんばっていきたい。
三村委員長	委員同士の情報交換、交流を目的に集まるのも良いのではないと思う。 北条校区の学校運営協議会委員として、地域学校協働活動に関わっているが、子どもたちの挨拶が良くなったように感じる。コロナ禍と比較し、明るい様子になった。このような今の子どもたちの様子や地域の人達の考え方について情報交換する場があると良いと思う。
萬委員	コミュニティスクールの取り組みが始まって、地域と学校の繋がりが出来てきたように感じる。この委員会の中でそれぞれの思いについて話のも良いと思うが、ある程度、テーマを絞って意見交換をする方が、それぞれの立場で意見を言いやすいのではないかと。 私が今、一番感じているのは子どもの居場所づくりをコミュニティスクールの中でできないかということである。子どもたちが安心して過ごせたり、学習支援などができる場があると良いなと思う。
井上委員	社会教育の取り組みについて知ることはできるが、この会で何を指して、どのように進めていくのかが見えにくい。 「PTA代表として参加しているが、この会の中で自分は何をするんだろう」というのが率直な意見である。
安田委員	地域で子どもたちを育てるのが大事だと思っており、地域で花植え、田植え、稲刈り、料理教室などを20年以上やっている。その親との関りが難しい。
7 その他	なし
8 閉会	
議長	以上で閉会
閉会時刻	午後3時10分
	上記のとおり相違ございません。
委員長	三村 尊雄
議事録署名委員	小田 信之